

X O

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、

なんじのものなればなり

アーメン

[illegible]

石卷榮光教會宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX : 0225-22-4090

ホームページ : <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール : i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座：02280-8-2810

教会創立：1887年9月25日

集会案内

聖 日 礼 拜 每 週 日 曜 日 午 前 10 : 30

早 朝 礼 拝 毎週日曜日 午前 7 : 30

交 わ り の 会 毎週日曜日 礼拝後

み言葉と祈りの会 毎週水曜日 午後 7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2465		四旬節第三主日 礼拝式順序		2025年3月23日 午前10時30分	
		受付 司会 献金 奏楽		礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。	
前 奏					
招きの言葉		[31] イザヤ書第55章6～7節		司会者	
讃 美 歌		34		一 同	
子どもたちへのお話					
祈 り				司会者	
聖 書		ルカによる福音書9章62節			
		(新約聖書125ページ)			
讃 美 歌		306 (1-2節)		一 同	
お 話		「手を鋤にかけてから」			
				川上直哉 牧師	
讃 美 歌		306 (3-4節)		一 同	
献 金				一 同	
報 告				司会者	
讃 美 歌		90 (1節)		一 同	
祝福の祈り					
後 奏					
＊当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 ＊旧約聖書は前半 (P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 ＊献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。					
∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞ 本日、午後2時からの涌谷教会の礼拝を 川上牧師が担当します。ご一緒頂ける方がありましたら どうぞ、お声がけくださいませ。					

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞	
☆「初心に帰って聖書を読む会」	3月25日(火)10:30～ オンライン併用
☆「御言葉と祈りの時」	3月26日(水)19:30～ オンライン併用
(次週日曜日＝3月30日の礼拝後、聖餐式を行います)	
∞∞∞∞ 次週の予告 (3/30) ∞∞∞∞	
☆ 四旬節第三主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)	
[聖 書]	ヨハネによる福音書12章24節
[お 話]	「その麦が、地に落ちて死なずば」
[讃美歌]	34 298 90 [招きの言葉] 35
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
奏 楽	
公告 2025年度教会総会を、4月13日(日)礼拝後に、 日本基督教団石巻栄光教会礼拝堂で行います。	

- ∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞
- ✦ 今後の予定は以下の通りです
- ・3月5日(水)～4月19日 四旬節(レント)
 - ・4月2日(日) 柴宿教会礼拝担当(午後2時半～)
 - ・4月12日(土) 日本基督教団東北教区宮城北地区総会
 - ・4月20日(日) イースター・墓前礼拝
 - ・4月27日(日) 10時半からの礼拝を中澤宣教師が担当

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	12人	み言葉と祈りの会	4人
早朝礼拝	2人	聖餐式	-
月 定 献 金		特 別 献 金	
齊藤みや子 (3月) 渡邊邦子 (2-3月)		日本基督教団南山教会 (感謝) 金指崇 (宣教支援) 山口美紀子 (3.11召天記念) 齊藤みや子 (聖餐式・会堂修理)	
席上献金	¥29,100		

週報別冊

2025年3月23日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- 「クリスチャン新聞」：中澤先生が中心になって開催した「愛と希望のコンサート」の報告と共に、石巻栄光教会で行われた3月11日の追悼礼拝の様子が掲載されています。

2. 牧師動静

3月17日（月）

休暇を頂きました。

3月18日（火）

午前中、仙台の青葉城資料館を訪問して会議を行い、午後、エマオで東北ヘルプの事務を執り、夜、反貧困みやぎネットワークの役員会に出席しました。

3月19日（水）

午前中、休暇を頂き、午後、十三浜で「クリシタン」読書会を主宰し、夜、祈祷会を主宰しました。

3月20日（木）

終日、エマオで教区の伝道研修会に出席し、夜、東京からの来客を頂いて接遇しました。

3月21日（金）

教会で執務しました。

3月22日（土）

午前中、午後のコンサート準備のお手伝いをし、午後、サン・ファン館に仙台からのお客様を引率し、夕方から、富山からのお客様を教会で接遇して被災地の案内をしました。

- 3月20日にエマオで行われた伝道研修会には、石巻栄光教会からも3名が参加し、教誨師と保護司の働きについて、キリスト教誨の立場から、共に学び考える時を持ちました。教区の繋がりの中に、社会の課題に共に向き合えますことに、感謝しています。

3月24日（月）

日中、お客様をお連れして東北クリシタンツアーをしています。

3月25日（火）

午前中、「初心に帰ってルカ福音書を読む」を主宰し、午後、石巻モスクでの話し合いに出席します。

3月26日（水）

午前中、教会にお客様をお迎えして接遇し、午後、休暇を頂き、夜、祈祷会を主宰します。

3月27日（木）

午前中、訪問をして読書会と聖餐式をし、夜、東京で催事に参加します。

3月28日（金）

日中、休暇を頂き、夜、ワイズメンズクラブの役員会に出席します。

3月22日（土）

午前中、仙台で仙台YMCAの入植式に出席し、午後、教会で執務し、夜、世界食料デー仙台大会の準備会合をオンラインで主宰します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、

ご遠慮なく教会のメール宛、

ご連絡ください。日程を調整して、

ぜひお目にかかりたく存じます。

仙台 YMCA、ワイズメンズ、東北ヘルプなど

15年目の祈り 石巻で

3・11 追悼礼拝と感謝の会 2025

東日本大震災から丸14年を迎えた3月11日、被災地では追悼礼拝、記念コンサートが開かれた。

同教会牧師で東北ヘルプ事務局長の川上直哉さんが司会をし、ウクライナ民謡による「キリエ・エレイソン」（主よあわれみたまえ）の賛美、「2025年3月11日 東日本大震災から14年を数えて—東日本大震災を振り返って—」の祈り、などに続き、津波から救出された文語訳聖書によりマタイ26章38、39節を朗読。地震発生時間の午後2時46分には、黙祷した。写真左。

祈りの解説として川上さんは、阪神淡路大震災30年と能登地震1年の間に東日本大震災があったことなどに注目。少子高齢化の地域実情、復興工事の背後にある負担や危険性、近隣の女川原発の不安、東

石巻市では、「3・11追悼礼拝と感謝の会2025」が、石巻広域ワイズメンズクラブ主催、公益財団法人仙台YMCA、4ワイズメンズクラブ連絡会議（仙台・仙台青葉城・仙台広瀬川・石巻広域クラブ・ワイズメンズクラブ国際協会東北支部、東北ヘルプ、日基督教団・石巻栄光教会（会場）の共催で同日午後、オンライン参加者と一緒に開かれた。

「被災地に届けよう」テーマに
能登と大船渡にエールを

愛と希望のコンサート 2025

気仙沼市では「愛と希望のコンサート2025」（宮城三陸3・11東日本大震災追悼記念会主催）が、保守バプ・気仙沼第一聖書バプテスマ教会とオンライン併用で開催された。

今年のテーマは「被災地に届けよう」。昨年の能登半島地震と豪雨災害、先日の大船渡の山林火災の被災地にエールを届けたいとの願いを込めた。当日献げられた義援金も、両方の被災地に届けられる。



午後2時46分に
参加者全員で黙祷

出演者は、宣

教落語家のゴス

ベル亭パウロさん、ピアノリストのポールMさん、サクソ奏者のバク・グァンシクさん。当日は劇団四季所属のヒョン・ホギルさんも出演予定だったが、



ゴスベル亭パウロさん

緊急に仕事が入り、代わりに音楽宣教師のイ・ヒョンオクさんが出演した。ゴスベル亭パウロさんは、石巻市で津波被害に遭った在校生徒は全員無事だった、という門脇小学校の事例をもとに、落語を披露した。

地震発生直後から、生徒たちは教師の誘導のもと、避難の日和山に避難した。日頃から避難訓練が実施されていたためスムーズに避難が行われた。3月15日、まだ校員の強い校舎に入った。校長室の耐熱金庫の中には、なんと染み一つない卒業証書が4月15日、無事に卒業式が執り行われた。この奇跡的な事例を、情感

消えそうなお、小さな声を聴いたときに、何もできなかったはずだが動き始めた。できる限り被災地の生きた言葉を外に伝え、被災地の外の仲間、被災地の祈りを、被災地で頑張る仲間、そのままだと伝えた。それがこころで活動してきた思いと語った。朗読聖書箇所に触れ、「イエスは神の国について語り続け、何度も「目を覚ましていなさい」と弟子たちに教えられた。ゲッセマネのイエスの祈りは、まさに小さな声の祈り。その中で目を覚ましていられない弟子たちは、私たちの姿。しかし、イエスはそれをご存じだ。イエスの言葉は、皆さんが出会うべき声のものと向かわせる。小さくとも、小さいからこそ、私たちの人生を変える声となる」と勧めた。

礼拝後には、感謝の会も開かれた。各共催者が、震災時の思いや全国からの支援に感謝を述べた。ワイズメンズクラブ国際協会東北支部の大会が来年石巻市で開かれることへの期待も語られた。仙台YMCAとワイズメンズクラブは15周年に向け、記録集を準備している。最後に、震災後に歌い継がれた「花は咲く」を、ハーブの伴奏に合わせて合唱した。

情報クリップ

【愛知】キリスト教愛知高等専門学校（愛知）スプリングフェス（36期保護者有志主催）3月30日15時〜。名古屋市、日本基督教団名古屋教会、松谷友富（フナフ）、上田道子（アベ）、橋本菜穂（改革派開教学校）ほか。@christianity.taniguchi.com
【東京】「イエスのジュエリーフェア2025」（教文館主催）3月20日〜4月6日。興教師。

中央区、教文館インカムギャラリーで。リディア・フィナムラのオリジナルジュエリー展。10時〜19時（最終日17時まで）。TEL: 03-5521-2622（エニカルム・テレ）/ライフラン（22、23日）はちみつは天から恵み。長野英樹さん日本はちみつマイスター協会認定講師。埼玉県越谷市ではちみつを製造販売。はちみつ押印を裏面に施した。メッセージは関係が興教師。